

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和元年度】教育・保育事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

単位:実利用人数(人)/年間

①量の見込み (必要利用定員総数)			②確保の内容		②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する 担当課(者)の意見
			保育所(園) 幼稚園 幼保園 認定こども園	地域型 保育事業					
1号 (3-5歳 教育のみ)		185人	2,382人	/	113人	2,258人	-124人	95%	全体を通しては、どの年齢においても、必要な保育量については確保することができた。しかし、地域的にみると偏りがあり、地域によっては低年齢児の受入が難しい場合も生じている。
2号 (3-5歳)	教育	265人							
	保育	1,819人							
3号 (0-2歳 保育 の必要性あり)	0歳	362人	372人	—	10人	327人	-45人	88%	
	1・2歳	1,133人	1,271人	—	138人	1,187人	-84人	93%	

※量の見込みと確保の内容は、H29年度末の支援事業計画中間見直し後の数値。

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和元年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●延長保育事業

単位: 実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
1,290人	1,290人	0人	1,208人	-82人	94%	短時間又は標準時間の各認定時間内に迎えに来ることが出来なかった児童に対し、通所している園で延長保育を提供することで、保護者が安心して保育園に預けられた。

●子育て短期支援事業(ショートステイ)

単位: 延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
27人日	27人日	0人日	0人日	-27人日	0%	利用対象となる児童がいなかったが、随時対応できるような量の確保は必要である。

●地域子育て支援拠点事業

単位: 延べ利用回数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
	6か所		6か所			乳幼児を持つ親とその子が気軽に集い、交流や育児相談等を行う場所を設けることで、保護者の子育てへの負担感を緩和することが出来た。 なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、年度末の一定期間、ひろば開放を中止(閉鎖)した影響により、延べ利用人数が減少した。
42,192人回	42,192人回	0人回	40,280人回	-1,912人回	95%	

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和元年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●幼稚園における在園児を対象とした一時預かり事業

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
1号認定 124人日 2号認定 62人日	186人日	0人日	3,760人日	3,574人日	2022%	長期休業中および教育標準時間後に一時的に家庭での保育が出来ない児童に対し、通園している園において一時預かり事業を実施することで、保護者が安心して児童を預け、その事由に対処することが出来た。 平成30年度より認定こども園三国ひかりが、認定こども園化しこれまで居なかった私立園での1号認定の児童が出てきた。その中で預かり保育を利用する保護者が多く、利用実績が大幅に増加した。

●一時預かり事業(すみずみ子育てサポート事業を含む)

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
5,045人日	5,045人日	0人日	3,916人日	-1,129人日	78%	保護者が一時的に家庭で保育が出来なくなった場合に、一時預かりや家事支援のサービスを提供することで、子育てしやすい環境を整えることが出来た。

●病児・病後児保育事業

単位:延べ利用日数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
2,774人日	2,774人日	0人日	2,642人日	-132人日	95%	病気や病気回復期のため、集団保育が困難な児童を一時的に預かる保育を実施することで、保護者の負担軽減を図ることが出来た。

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和元年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●利用者支援事業

単位:か所数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
2か所	2か所	0か所	2か所	0か所	100%	<p>【子育て支援課(基本型)】 子育て支援課における基本型、健康長寿課における母子保健型の合計2か所で実施することができた。R2年度に子育て世代包括支援センターの設置を予定しているため、更なる連携を深め児童虐待などの未然防止につながるようにしていきたい。</p> <p>【健康増進課(母子保健型)】 健康増進課では母子保健型を、子育て支援課では基本型を実施。妊娠・出産・子育て期にわたり、必要に応じて相談助言等を行うとともに関係機関との連絡調整等を実施している。</p>

●放課後児童クラブ事業

単位:実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
小学校低学年 1,475人 小学校高学年 371人	1,874人	28人	1,961人	87人	105%	放課後に預かりを必要とする児童について、ほぼ受け入れが来ている。量の見込みより小学校高学年の利用実績が多く、高学年のニーズが高くなっていることが伺える。

子ども・子育て支援事業計画 進捗状況確認表(点検・評価)【令和元年度】地域子ども・子育て支援事業

[達成度欄] ③/②の数値が 1. 確保の内容の90%以下 2. 確保の内容の91%以上100%未満 3. 確保の内容の100%以上110%未満 4. 確保の内容の110%以上

●妊婦健診

単位:実利用人数(延べ利用回数)/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
635人 (8,890人回)	635人 (8,890人回)	0人 (0人回)	557人 (6,793人回)	-78人 (-2,097人回)	88%	実績は見込みより減少したが、R1の妊娠届出数は570件であり、実績に近い値となっている。妊娠届出者には、全員に妊婦健診の受診券を交付しており、引き続き確実な受診につながるよう周知徹底していく。
					76%	

●乳児家庭全戸訪問事業

単位:実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
635人	635人	0人	568人	-67人	89%	実績は見込みより減少したが、出生数の減少に伴い、実際の対象者が603人と少なかったことが原因と考えられる。訪問率は94.2%で、未訪問の場合は電話での聞き取りや他の母子保健事業等での状況把握に努めた。また、未訪問の理由は、訪問の希望なし・訪問前に転出・連絡がとれない等であった。引き続き、母子手帳交付時や出生後の予防接種手帳交付時等において訪問事業の周知に努め、増加に努めていきたい。

●養育支援訪問事業

単位:実利用人数/年間

①量の見込み	②確保の内容	②-①	③実績	③-②	達成度 ③/②	評価に対する担当課(者)の意見
48人	48人	0人	72人	24人	150%	医療機関との連携件数が増え、早期支援が必要な妊産婦や継続支援が必要なケースが増加し、積極的に訪問を行ったことで、実績が見込みを上回る結果となった。今後も、医療機関との連携に努め養育支援訪問を実施し、妊産婦の育児不安の軽減に努めていきたい。

※全11事業における量の見込みと確保の内容は、H29年度末の支援事業計画中間見直し後の数値。